

研究実施のお知らせ

研究課題名

手根管症候群術後患者の傾向と課題

研究の対象となる方

2020年10月から2022年10月までの間に大田市立病院整形外科にて手根管症候群と診断され手根管開放術を施行された方が対象です。

研究の目的・意義

手根管症候群は手のしびれや動かしくさの原因となる病気のひとつです。当院では手の動きだけでなく、手を使う生活動作でどのように困っているかも評価を行っています。手根管症候群に対する手術を行ってから、手の動きや生活で困る動作がどのように変化していくかを調べる研究を行います。この結果をもとに、手根管症候群治療においてどのようにリハビリテーションを行うことが望ましいかを検討し、質の向上に繋げていきたいと考えています。

研究の方法

データの収集

研究対象者のカルテから次のデータを収集します。

年齢、性別、手術側（左右）、握力、ピンチ力、上肢機能評価、生活動作能力、栄養状態、認知機能、併存症・既往症、罹患期間、検査データ(神経機能、血液、画像)等

個人情報取り扱いについて

収集したデータは、大田市立病院の外部から容易にアクセスできないパソコンに保管します。調査結果は個人を特定できない形で関連の学会および論文にて発表することを予定しています。

研究対象者の利益・不利益について

この研究は過去の診療録の記録から関連する情報を集めるものであり、研究によって個人の不利益や危険性が生じることはありません。また、新たな負担は一切ありません。

研究の期間

2023年3月～2023年12月

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

たとえ研究にご協力いただけなくても、今後の診療など医療サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることは一切ありません。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の研究責任者にご連絡ください。

研究責任者：

大田市立病院 診療技術部リハビリテーション技術科 作業療法士 波多野圭太
電話 0854-82-0330(代表番号)